

遮断機が下りた踏切の手前 停止しようとしたが、 スリップして踏切内に進入

乗用車と列車が接触 けが人なし

◇踏切手前、スリップしやすいので、早めのブレーキ◇

2021/1/9(土) 12:16

8日午後10時前、岩手県で遮断機が下りた踏切の手前で停止しようとした乗用車が、凍った路面でスリップして踏切内に侵入し、列車が接触した。

乗用車の40代の女性ドライバーと、列車の乗客ら27人にけがはなかった。東北本線は上り2本が運休し、上下3本に遅れが出た。

踏切内 雪でタイヤ空転

踏切出られなくなった軽ワゴンと列車が衝突

「線路を渡ろうとしたところで雪にはまってしまい、
アクセルを踏んでも動かなくなった」

2時間運転を見合わせ、計13本が運休または部分運休し、約1,000人に影響

◇踏切内で止まったら速やかに『非常ボタン』を押しましょう◇

2021/1/9(土) 8:06

8日午前7時10分頃、鳥取県のJR線の踏切（警報機、遮断機あり）で、快速列車（2両）と、男性（28）が運転する軽ワゴン車が衝突した。男性と乗客乗員26人にけがはなかった。

警察によると、軽ワゴン車は雪でタイヤが空回りして踏切内から出られなくなったという。

男性は、取材に「線路を渡ろうとしたところで雪にはまってしまい、アクセルを踏んでも動かなくなった」と話した。JRによると上下線ともに約2時間運転を見合わせ、計13本が運休または部分運休し、約1,000人に影響があった。